

様式第 4 号

課題名	Rapid Response System に準じた拡大コードシステム導入後の院内心停止症例の解析
承認番号	2019-65 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 救急科 氏名 甲斐貴之
研究期間	(西暦) 2020 年 3 月 ~ (西暦) 2020 年 4 月
研究の意義・目的	当院の院内急変対応システム(通称コードブルー)の成果を報告します。当院の急変対応システムを、集中治療学会雑誌を介し紹介することで、全国の病院内における急変対応のさらなる発展に寄与します。
研究の方法 (対象期間含む)	2013 年 4 月から、2018 年 3 月までの期間において、院内心停止によりコードブルーが起動された患者を対象とし、データベースとカルテを用いて情報収集を行います。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	院内心停止前の患者背景の把握及び予後の追跡に用います。
利用又は提供する 試料・情報の項目	年齢、性別、事前の DNAR、起動場所、起動者、心停止の目撃の有無、初期波形、転帰及び予後データをデータとして収集します。
試料・情報を 利用する者の範囲	研究者(救急科 甲斐 貴之)に限ります。
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	救急科 甲斐 貴之
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 救急科 氏名 甲斐貴之 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101